

製品名: リン酸化コネキシン 43 (Ser368) ウサギポリクローナル抗体

カタログ番号: APRab00920

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW: 43 kDa; Observed MW: 43 kDa

抗原情報

遺伝子名	GJA1 Connexin 43; Connexin-43; Cx 43; Cx43; CXA1_HUMAN; DFNB38; Gap junction 43 kDa heart protein; Gap junction alpha-1 protein; Gap junction protein alpha 1 43kDa (connexin 43);
別名	Gap junction protein alpha 1 43kDa; Gap junction protein alpha like; GJA 1; Gja1; GJAL; ODD; ODDD; ODOB; SDTY3.
遺伝子 ID	2697
SwissProt ID	P17302
免疫原	標的タンパク質の残基に対応する合成リン酸化ペプチド

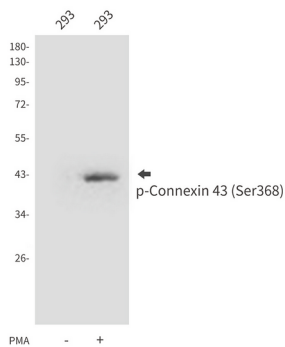
背景

膀胱容量の調節因子として機能するギャップ結合タンパク質。

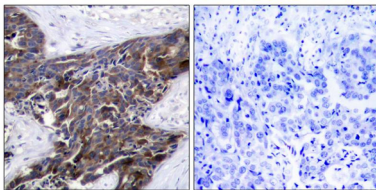
研究分野

シグナル伝達

画像データ



リン酸化コネキシン 43 (Ser368) 抗体を使用した 293 溶解液中のリン酸化コネキシン 43 (Ser368) のウエスタン プロット分析。



コネキシン 43 (リン酸化 Ser368) 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト乳癌組織の免疫組織化学染色。抗原賦活化には、高圧・高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用。右側はブロッキングペプチドを添加したサンプル。